

展覧会 関連イベント

永遠の少年、ラルティークー写真は魔法だ！—
会期 / 2018年4月21日(土)–6月3日(日)

講師

いのくち よしお
井口 芳夫氏 (日本カメラ博物館 学芸員)

EVENT 1

第43回 アートキューブレクチャー

ラルティークーの魔法の小箱 — 作家とカメラと作品と —

作家がカメラを使用することで作品が生まれます。
本講演ではラルティークーが作品制作に使用した
カメラの機種や技法についてお話いただきます。

会場 京都市勧業館 みやこめっせ
大会議室 (地下1階)

5/12 (土) 所要時間: 約90分
14:00~

定員 100名
※申込先着順。定員になり次第、受付を終了します。

会費 一般 600円 ※会費に入館料は含まれません
友の会会員 300円
(参加当日は会員証をご提示ください。)

EVENT 2

カメラ拝見

— ラルティークー時代のカメラを体感 —

写真家 ジャック=アンリ・ラルティークーが使用した
カメラと類似ないし同一の機種について、カメラの
作法を交えながらお茶室でご鑑賞いただきます。

会場 茶室 古香庵 (細見美術館3階)

5/13 (日) 所要時間: 各回 約60分

1回目 11:00~ 2回目 13:00~ 3回目 15:00~

定員 各席 15名
※申込先着順。定員になり次第、受付を終了します。

会費 一般 2,000円 ※会費に入館料は含まれません
友の会会員
(参加当日は会員証をご提示ください。)
フレンドシップメンバー 2,000円
サポートメンバー 1,600円
フェローシップメンバー 1,400円



いのくち よしお
講師 **井口 芳夫氏** [日本カメラ博物館 学芸員]

1972年福岡市生まれ 日本大学藝術学部写真学科卒業後、日本写真機光学機器検査協会（現・日本カメラ財団）に就職。現在は同財団が運営する日本カメラ博物館で学芸員として勤務。同博物館、東京都写真美術館、福島県立美術館、ヨコハマフォトフェスティバルほかで、カメラの構造と写真の関係についてワークショップや講演を行う。

申込方法

EVENT 1

第43回アートキュレクチャー **ラルティエグの魔法の小箱 – 作家とカメラと作品と –**

イベント名・氏名・ふりがな・参加人数・電話番号(FAX番号)・会員番号(友の会会員のみのみ)をお知らせください。

・TEL 075-752-5555 ・FAX 075-752-5955 ・E-MAIL lartigue0512@emuseum.or.jp
・細見美術館受付窓口

EVENT 2

カメラ拝見 – ラルティエグ時代のカメラを体感 –

イベント名・希望の回・参加人数・氏名・ふりがな・電話番号(FAX番号)・会員番号(友の会会員のみのみ)をお知らせください。

・TEL 075-752-5555 ・FAX 075-752-5955 ・E-MAIL camera0513@emuseum.or.jp
・細見美術館受付窓口

ご注意ください

※FAX・メールでお申込みをいただいた方には、追って申込完了のお知らせをお送りします。

1週間を過ぎてもお知らせが届かない場合は、電話にてお問合せください。

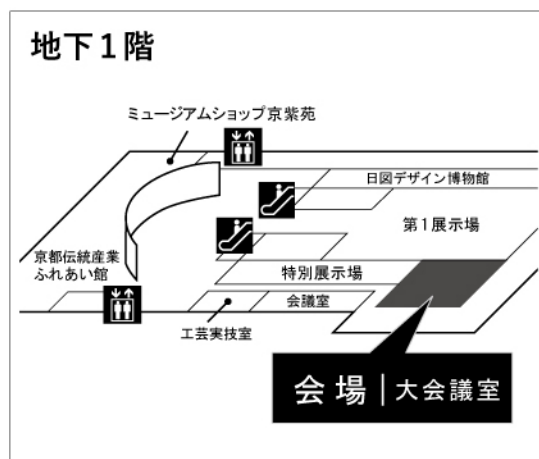
※[パソコンからのメールの受信を拒否]などの制限をかけている方は、当館からのメールを受信出来ない場合がございます。その場合はお手数ですが、下記ドメインの指定受信を設定してください。

info@emuseum.or.jp

会場案内



EVENT 1 京都市勤業館 みやこめっせ 大会議室(地下1階)



ご来館には公共交通機関をご利用ください。